

2016年熊本地震に伴う地表地震断層上での古地震調査

石村 大輔 (千葉大学)

ポイント

- ・ 2016年熊本地震を引き起こした布田川断層の周辺に広域に出現した地表地震断層上（二次的な断層）で古地震調査を実施した。それらの多くには、2016年より前にも活動していた痕跡が見出された
- ・ 古地震調査の結果、布田川断層は最近7300年間で4回（2016年含む）活動している可能性が高い
- ・ 最近7300年間の二次的な断層上の活動履歴情報と比較した結果、布田川断層とそれら二次的な断層との同時性が認められた

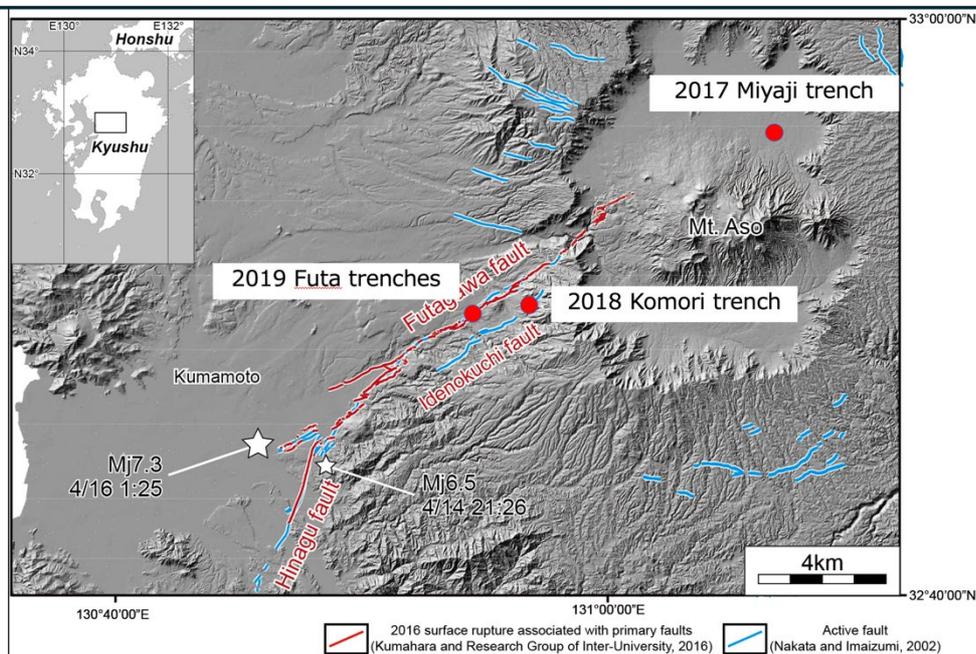


図1：古地震調査地点。布田川断層，出ノ口断層，宮地断層上でそれぞれ掘削した。



図2：断層トレンチ写真。宮地断層（左）と出ノ口断層（右）上での様子。